

Bouquet

ブーケ



つるの剛士さんの 育児休暇とワーク・ライフ・バランス



contents

特集 ワーク・ライフ・バランス	2p
インタビュー つるの剛士さん (俳優、タレント、ミュージシャン)		
第1回中央区ワーク・ライフ・バランス推進企業を認定しました	...	4p
第9回ブーケ祭り「共に輝き、未来へつなげ」開催のお知らせ	6p
Bouquet Information 水曜イブニングトークほか	7p
平成22年度事業スタッフ紹介、女性センター「ブーケ21」案内	8p

特集号
2010.6

つるの剛士さんの

育児休暇とワーク・ライフ・バランス

中央区では、男女共同参画社会実現への取り組みとして、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進しています。

インタビューでは、4人のお子さんを持ち、今年1月から2カ月間の育児休暇を取られたつるの剛士さんに、育児休暇とワーク・ライフ・バランスについてお話を伺いました。

育児休暇を

いつか取ってみたい

● **ぶだんの生活をお聞かせください。**

僕たちの仕事はサラリーマンの方たちと違って、日によって全く帰れない日もあれば、取材が1本だけという日もあります。ここ3年ぐらいは音楽ユニット『羞恥心』の活動もあり、休みは1年に2日くらいでした。家に帰っても家族は寝ていましたね。それでも家庭のこともたまに手伝ってはいました。

● **なぜ、育児休暇を取ろうと思われたのですか？**

——ひとり目の息子が生まれてから3年間、NHKの『すくすく

子育て』という番組をやらせていただきました。そこで育児休暇と

いう言葉を初めて知り、男性も育児で休みを取れるということ、

いつか取ってみたいと思っていた。それから忙しい期間がしばらく続きましたが、昨年4人目を授かったときに取ろうと決めました。

もともと家庭が基本で仕事も家庭があつての仕事だと考えていたしたので、家族とゆっくり過ごす時間を持たたいと思っていました。

僕自身のことではリフレッシュしたい、新しい音楽活動をしていく上で充電もしたい、ダイエットもしてみたいというのがありました。

希望では、3カ月休みたかったのですが、事務所は1カ月という

間をとって2カ月となりました。

家庭力がアップ

● **育児休暇中はどうな過ごしか方されていたのでしょうか？**

——基本的には奥さんがやっていて、僕もやってみようと思っていました。子どもたちの弁当を作り、幼稚園などの送り迎えをし、一緒に遊んだり、お風呂に入れて寝かしつけるといいうごく普通の生活です。もともと子どもが好きですし、僕の両親もそういうことを楽しんでいたので、わりとすんなり入れました。

僕は、子育てって子どもにかかわるだけが子育てではなくて、奥

さんのケアも大切だと思っていました。奥さんの話を聞くだけでも、それは間接的に子育てにつながっていきまますものね。そういう部分も含めて子育てなので、そこだけは育児休暇前も育児休暇中もしっかりやっていた自信があります。

● **育児休暇を取られて変わったことはありますか？**

——家庭力がアップしたと思っています。2カ月という短い期間でしたけれど家族という時間がすごくありましたので、今まで知らなかった家族の生活リズムや奥さんがずっとやってきたことも学べました。朝5時に目が覚めて夜10時ぐらいに眠くなるようになりました。地域の人も仲良くなり、細かいことではスーパーでの野菜の配置もわかるようになりました。

育児休暇マニフェスト

● **育児休暇に入るときと仕事に戻ってきたときの周りの反応はどうでしたか？**

——みんな快く送り出してくれて、戻ってきたときは「え、もう終わったの」という感じでした。ただ反響が大きくて驚きました。「育児休暇って大変ですね」と言う人もいましたし、「育児休暇つ



つるの剛士さん (つるのたけし / 俳優、タレント、ミュージシャン)
 1975年福岡県生まれ。1997年「ウルトラマンダイナ」の主人公に抜擢され、その後、ラジオDJ、司会、ミュージシャンなどマルチに活躍。2008年から音楽ユニット「羞恥心」としてブレイク。ソロ活動も行っており、2010年6月にオリジナルシングルをリリースする。私生活では、1男3女をもち、子煩悩/パパとして知られる。2008年「第28回ベスト・ファーザー イエローリボン賞」受賞。趣味は楽器演奏、将棋(二段)、イラスト、釣り、サーフィンなど。



ブログ「つるの剛士日記」には、仕事のこと、家族のこと、趣味のことが多彩につづられている。<http://yaplog.jp/tsurutake/>

子どもたちとクッキング (ブログより) ▼



つるのさんが作った子どもたちのお弁当 (ブログより) ▲



てことを簡単に言うな」「サラリーマンは取れないんだ。お前は芸能人だから取れるんだろう」と言う人もいました。僕は育児休暇を普通のことだと思っていたのですが、育児休暇を取ったあとに、男性が取れないということや言葉の重さみたいなものを初めて知り

ました。

中央区内には企業が約4万4千社あります。男性が育児休暇を取りやすくするために、企業はどのようなことをしていけばよいと思いますか？

—— 育児休暇と言っても、仕事に忙しくて子育てができなかった上の世代の方たちには理解できないのではないかと思います。だから、育児休暇マニフェスト的な目標を掲げるのはいかがだと思います。育児休暇の間にこれだけのことをして、仕事に生かせるものを

持ち帰ります、だから休みをくださいというようなことを最初に宣言するのは、実際、育児休暇といたっても育児だけしているわけではないので、会社に対してメリットになるような目標を一つ掲げることが大事なんじゃないかなと思います。

ワーク・ライフ・バランスの秘訣はクリエイティブ

つるのさんご自身、持ち帰ったものは何ですか？

—— 新しい仕事や音楽活動をしていく上での準備ができました。趣味やダイエットも出来たので、精神的にすぐリフレッシュできました。

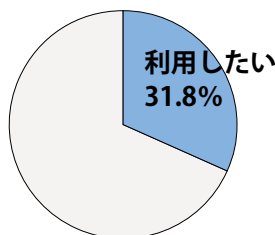
育児休暇中に育児だけをやっていただけではないということですね。反対に育児休暇を取られる前から家庭生活を大事にされていたようですが。

—— 意識しているわけではないかもしれませんが。ただ、趣味がないと仕事ができないし、家庭がないと仕事ができないという、全てがバランスなんです。家庭も趣味も仕事もいい具合になっていないといけなくて、1個が壊れると全部が崩れてしまうということです。

国をはじめ、区でも仕事と家庭生活

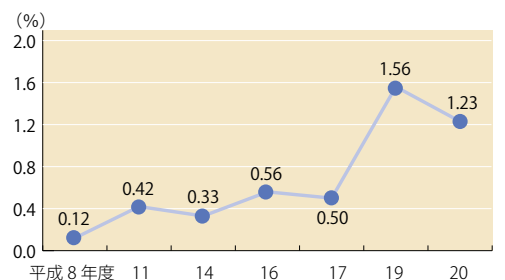
育児休業制度を利用したいと思う男性は3割を超えるが、実際の取得率は1.23%と低い。

■ 育児休業制度について (男性)



資料：厚生労働省「今後の仕事と家庭の両立支援に関する調査結果」平成20年

■ 男性の育児休業取得率の推移



資料：平成17年度までは厚生労働省「女性雇用管理基本調査」平成19年度より厚生労働省「雇用均等基本調査」

などをバランスよく充実させるワーク・ライフ・バランスを推進していますが、つるのさんは、それを実践されていますが、しゃるのですね。その秘訣などがありましたら教えてください。

—— いろいろな意味でクリエイティブに考えることが大切だと思います。想像力ですね。

例えば育児をした経験を仕事に生かせるのではないか、この遊びが実は仕事になるのではないか

第1回中央区ワーク・ライフ・バランス推進企業を認定しました

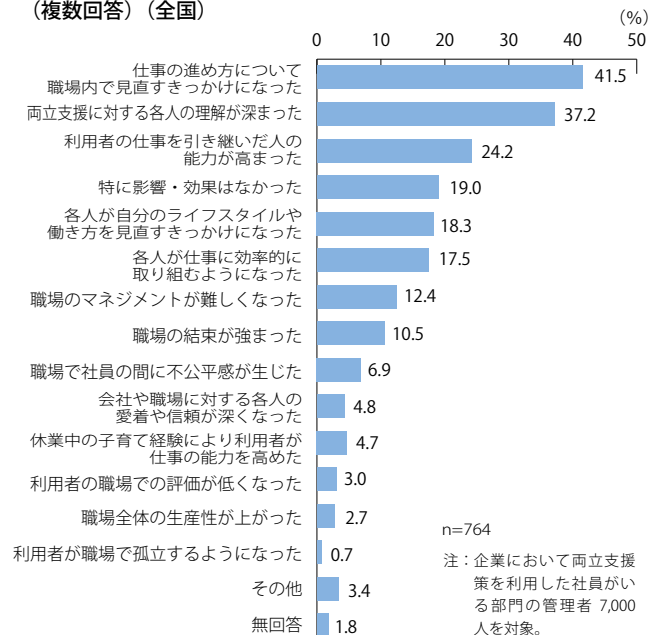
区では、仕事と家庭の両立支援や男女ともに働きやすい職場の実現に向けて、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる中小企業等を認定する「中央区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定」制度を設けています。この度5社を認定し、去る4月6日に認定式を行いました。



▲認定式は4社出席



■「育児休業制度」「短時間勤務制度」の利用による職場への影響 (複数回答) (全国)



資料：男女共同参画会議 少子化と男女共同参画に関する専門調査会「管理者を対象とした両立支援策に関する意識調査」平成 17 年

とか、考え方でどうにでもなると
 思います。僕らの仕事だからなの
 かもしれません。僕らの仕事つ
 て人に夢を与える仕事なので、僕
 の口ソクに火がついていないと人
 の口ソクに火がつけられないんで
 す。だから趣味にしても自分が楽
 しいことをやらないと火はつかない
 し、家庭がうまくいっていないと趣
 味だって仕事だつてできない。全部
 のバランスがうまくいっていないと
 ダメなんです。今
 今回育児休業を取ったのもこの
 2カ月は家庭に入り、家庭のバラ
 ンスを整えるということでもあつ

たし、忙しすぎて趣味の時間をと
 ることができなかったもので、思い
 きり趣味もやらせてもらった休暇
 でもありました。だから育児休業
 というより仕事にも生かせるクリ
 エイティブ休暇ですね。皆さんお
 仕事が変わってもクリエイティブと
 いうのは共通することだと思いま
 す。
 仕事—とか、家庭—とか、育児
 —とか、趣味—とか、全部ひっく
 るめて人生なのでそんなに分ける
 必要もないと思います。
 皆さんもクリエイティブに考え
 てみてはいかがでしょうか。

グラフ中の「育児休業」は、育児・介護休業法で定められている言葉ですが、本文中の「育児休暇」は「育児休業」を含め、育児のために休暇を取ることを指して使っています。

「働き方革新プロジェクト」を設置

残業が多かったことから、3年
 前に「働き方革新プロジェクト」
 を設置しました。経営側と従業員
 双方の意見を反映しながら働きや
 すい職場づくりを目指しています。

旭化成アマダス株式会社

サービス業
 中央区日本橋浜町3-21-1
 日本橋浜町Fタワー



主な取り組みのひとつが「ノー
 残業デー」です。月に2回、第2、
 第4水曜日をノー残業デーとし、
 ポスター掲示やメールで帰宅を呼
 びかけるなどしています。また残
 業が月に30時間を越える社員がい
 る部署は、管理職が理由書を提出
 します。

有給休暇の取得も推進していま
 す。現在の取得率は40%ですが今
 後さらに高めていく予定です。

社員の約半数が女性という同社
 では、育児休業取得者、育児によ
 る短時間勤務者も続々と出ており、
 仕事と育児の両立が進んでいます。

社員が現在取得しています。

1月からは全社員残業ゼロとなりました。ITによるペーパーレス化やキャッシュレス化、社員全員が職種を超えて協力しあえる環境を作ったことで実現しました。

2006年、会社案内作成を契機に「時間は人生のために」という理念を掲げました。ITを使うことで仕事の効率化を図り、人生を豊かにするために時間を使い、豊かさから生まれる発想を仕事に還元するというものです。

取り組みとして次世代育成支援対策行動計画を作成しました。

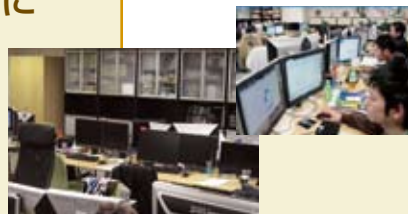
育児休暇は、子どもが小学校を卒業するまで、通常の有給休暇に加えて20日間の有給を付与しています。育児休業は社員の発案により、3年間取得することができ、男性社員が2週間取得したほか、女性社員が現在取得しています。

時間は人生のために

株式会社 ダンクソフト

情報通信業

中央区日本橋室町1-12-15
テラサキ第二ビル



職場復帰支援プログラムで育児休業者をサポート

創業45年を迎えますが、当初から男女の別なく働く風土がありました。現在も役員、社員の半数が女性です。

女性社員が出産や育児で仕事を辞めなくてもよいように、6年前に育児休業者への職場復帰支援プログラムを導入しました。育児休業者に社内情報を発信するほか、役員も連絡を取り合い、職場復帰をスムーズにしています。復帰後は短時間勤務を選択することもでき、現在、育児休業後復帰した社員が5名、育児休業中の社員が1名います。

育児支援金も充実しており、小学校入学まで、子どもひとりにつき月額2万円支給しています。

フレックスタイムや労働裁量制を導入したことで残業時間も大幅に減少しています。

株式会社 東京コンサルト

情報通信業

中央区日本橋蛸殻町1-33-11
味岡蛸殻町ビル



ワーク・ライフ・バランスという言葉から勉強

社長が大学を卒業してすぐに起業した同社は6年が経ち、社長を含め社員全員が結婚し子どもをもつ時期を迎えました。社員のライフプランを見据えた上で会社を成長、発展させていくことが重要となりました。そこで、ワーク・ライフ・バランスという言葉から勉強を始め、社員の子育て環境を考慮しながら次世代育成支援対策行動計画を作りました。

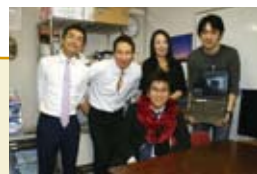
育児休業の対象者はまだませんが、子育て中の女性社員の実情に合わせ、短時間勤務と在宅勤務を取り入れています。残業をなくするために、社員全員で仕事を共有する取り組みも進めています。

ワーク・ライフ・バランス推進員を設置し、月に1回、働きやすい職場づくりに向けて、全社員で話し合いを行っています。

日本エヴィクサー 株式会社

情報通信業

中央区八丁堀1-8-6
ライムライトビル



子育て支援を目的に、就業規則を改訂

女性社員の妊娠を契機に、社長のリーダーシップのもと子育て支援を目的に就業規則を改訂しました。その上でワーク・ライフ・バランスを推進していくためには部長クラスの理解が必要という判断から、部長を対象に就業規則改訂の説明会を開き、周知に努めました。社員の意見を反映しながら次世代育成支援対策行動計画も作成し、子育て支援に取り組んでいます。

育児中の社員のために短時間勤務制度も導入しています。また、独自の特別休暇として、学校伝染病にかかった児童を介護する「子育て支援感染症特別看護休暇」を制度化し、最長5日間の有給を付与しており、利用者も出ています。

有給休暇取得率は50%程度ですが取得しやすい雰囲気です。

阪神トラベル・ インターナショナル 株式会社

サービス業

中央区京橋2-6-20
阪神グリーンビル



このロゴマークは女性社員がデザインしました

ブーケ祭り

— 共に輝き、
未来へつなげ —



開催日時

6月25日(金) 10:00 ~ 17:00
26日(土) 10:00 ~ 16:00

開催場所

中央区立女性センター「ブーケ21」

「中央区ブーケ祭り」は、中央区における女性の活躍と男女共同参画の推進、また区民団体の交流を目的に毎年開催しています。

今年は「共に輝き、未来へつなげ」をテーマに、女性センターを拠点に活躍する各団体が、日頃の活動成果を発表します。さまざまな展示、体験しながら楽しく学べるブース、実行委員会主催のワークショップや軽食コーナーなどもあります。

おひとりでも、お友達やご家族連れでも、どなたにも楽しんでいただけるお祭りです。お気軽にご来場ください。



昨年のブーケ祭りより

展示コーナー

エガリテ 男女共同参画に関する学習と活動内容の展示	中央区女性史勉強会 中央区女性史「いくつもの橋を渡って」上巻・通史、下巻・聞き書き集を展示
エコ・ビーイング カーボンフットプリントの買い物ゲームを楽しもう！	中央区女性ネットワーク 女性団体のネットワーク活動の展示
カトレアグループ グループの皆さんの作品を展示します個性豊かな作品をご覧ください	中央区つつじ会 精神障害者への理解を深め、共生できる社会へ、展示
かな書道を親しむ会 かな書道の作品展示、かな書はがき作成体験	中央区婦人学級連絡会 年間の活動状況、婦人学級だよりの展示、かわいい折紙、楊枝入れづくり等
銀座育成婦人会 講習会等で親睦を深めた活動成果の展示・手芸等体験	(社)東京建築士会 女性委員会 東京建築士会と女性委員会の活動を紹介・展示
くまちゅ〜クラフト (26日のみ) 色彩を楽しみながらのねんどあそび！	東京都下水道局桜橋第二ポンプ所 下水道施設 PR、都市下水道のしくみ、下水道なんでも相談
傾聴ボランティアグループうさぎの会 傾聴ボランティアって何ですか？ 私たちの活動の方法と内容について	日本橋モラルロジー事務所 心の生涯学習の紹介とニューモラル誌の配布
曙光会 会員の俳句を展示しますのでご鑑賞下さい	人形教室みやび会 寅の親子、寿十二支、立体押絵、羽子板、蛤兜、人形、お花等(全て手作り)ブーケ祭りで見てください
新日本婦人の会中央支部 女性の地位向上委員会 へたでいい、へたがいい、絵手紙展と絵手紙体験	ブーケ祭り実行委員会 参加型アンケート「熱中の花束(ブーケ)～あなたが今、熱中していることは何ですか?～」
中央区環境保全ネットワーク 過去6回の子どもとためず環境まつりの展示と活動内容の写真と展示	中央区防災課 区が災害対策用に備蓄している食料の試食と紹介
中央区社会福祉協議会「ファミリーサポートセンター」 社会福祉協議会の事業紹介	中央区危機管理課 安全・安心おまかせ相談
中央区消費者友の会 くすりの買い方が変わりました。魚を食べて元気！DHAを摂ってメタボを予防しましょう	中央区女性センター 女性センターの事業紹介
中央区女性海外研修者の会 女性問題を国際的視野でとらえ、地域社会での活動の展示をします	

パフォーマンスコーナー

25日 開催	音和会 11:00 ~ 11:25 視覚障害者による三味線、ハーモニカ、「黒田節」、会員による盆踊り
	かっぽれ踊る会 11:45 ~ 12:10 深川かっぽれ踊り
	実行委員会企画 14:30 ~ 15:30 男性のメイク研究員から学ぶ キレイでハッピー！ スキンケア&お化粧品講座
	茶友倶楽部 えん 10:30 ~ 15:00 しほり茶巾での涼しげなひととき 茶会を開催します
	わすれな草 12:00 ~ 12:30 オペラ歌手 橘麗子先生のご指導のもとボイストレーニングをいたします
26日 開催	吟友会 13:00 ~ 13:30 詩吟「静御前」他3吟
	朗読ボランティアグループわかはや会 13:30 ~ 14:00 朗読「ジャパン スマイル」より(川上健一 著) 詩「あいたくて」より(工藤直子 著) 他
	アマービレ 14:00 ~ 14:20 独唱・イタリア歌曲・日本歌曲・オペラのアリア
	エーデルワイスの会 14:20 ~ 15:00 コーラス「歌の翼に」「風もないのに」「アヴィニヨンの橋の上で」「百万本のバラ」他
	朗読の会 15:00 ~ 15:30 「汽笛」(長崎源之助 作) 群読
	レイ・ロケラニ 15:30 ~ 16:00 フラダンス「アイアラオベレ」「マブマウケアラ」「カマカニカイリアロハ」「カノホナビリカイ」「ロケラニプロッサム」

女性のからだや生活のコーナー

オスビーの会 友好支援「ハッ岳 緑の風」の花・クッキーの販売、「便利こもの」作り体験
日本助産師会東京都支部中央区分会 (25日のみ) 助産師の心のこもったハンドマッサージ
中央区社会福祉協議会「さわやかワーク中央」 自主製品販売

ひと休み
コーナー

軽食コーナー
サンドイッチ、おにぎり、いなり寿司、
団子、飲み物、コーヒー、クッキー

カフェコーナー
コーヒー、クッキー



水曜イブニングトーク

第1回「俳句・山柳でみる日本橋」

ブーケ21では、偶数月の第1水曜日の夜に「水曜イブニングトーク」を開催しています。今年度のテーマは「中央区を愛してー中央区のまちと男女共同参画」です。第1回は、タウン誌「月刊日本橋」の発行人、上林武人氏をゲストにお迎えし、「俳句・山柳でみる日本橋」のテーマでご講演いただきました。



芭蕉茶のいた日本橋

最初に俳句と日本橋についてお話していただきました。芭蕉は日本橋小田原町の魚問屋の借家に8年間、蕪村は日本橋石町の鐘楼のそばに6年間、一茶は久松町の薪炭商の家に10年近く住んでいたそうです。3人の俳人の旅をたどりながら、江戸時代の日本橋の賑わいやまちの様子、人々の暮らしなどを解説していただきました。

川柳で知る日本橋

日本橋を詠んだ12の句を読み解いていただきました。世相や風俗



芭蕉が宗匠としての迎春の意気込みを詠み上げた「発句也松尾桃青宿の春」の句碑（日本橋の佃煮屋「鮎佐」前）

などをうたった川柳からは庶民の暮らしやまちの文化をうかがい知ることができました。「降る雪の白きを見せぬ日本橋」は、絶え間ない日本橋の往来を詠んだ句で、川柳と称する最初の句だそうです。

俳句、川柳を通してみた日本橋は、活力と賑わいにあふれた、まさしく文化の中心、商業の中心としての姿でした。講演後のデイスカッションでは、日本橋川などの川の再生が話題になりました。2011年、日本橋は架橋100年を迎えます。

水曜イブニングトーク日程

第2回	終了	6月2日(水)	時間 = 18:30 ~ 20:00
第3回		8月4日(水)	会場 = 中央区女性センター ブーケ21
第4回		10月6日(水)	費用 = 無料

お知らせ

6月23日～29日は「男女共同参画週間」です。話そう、働こう、育てよう。いっしょに。

男女がお互いに人権を尊重し合い、それぞれの個性と能力を十分に發揮することができる「男女共同参画社会」を実現するためには、行政のみならず区民の皆さん、民間団体、そして企業の理解と主体的な取り組みが必要です。これにあわせて女性センターでも内閣府の「男女共同参画週間ポスター」展を開催します。

募集 平成22年度中央区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定事業

区では、仕事と家庭の両立支援や男女がともに働きやすい職場の実現に向けてワーク・ライフ・バランスの取り組みを推進している中小企業等を認定し、その取り組みを広く紹介するとともに、ワーク・ライフ・バランスに取り組みとうとする企業にはアドバイザーを派遣し取り組みを支援します。対象や応募方法等詳しくはお問い合わせください。

報告 「中央区女性ネットワーク」の総会が開催されました

中央区女性ネットワークの総会が5月22日(土)に開催されました。中央区の男女共同参画推進と区内女性団体の連帯をめざして設立され

た中央区女性ネットワークは「中央区女性ネットワークニュース」発行や講演会開催など、女性センターを拠点に活動しています。また、中央区との共催により「講演と映画のつどい」や「男女共同参画リーダー研修」なども実施しています。

総会では、活動実績報告、今年度の事業計画の承認等が行われました。女性ネットワーク参加団体や個人スタッフも募集しておりますので、ご希望の方はお問い合わせください。

報告 育児中のママやパパのためのほっと一息「私の時間」

第1回が5月19日に開催されました。当日は、ママは成沢リーダー(月島在住)とともに地域についてディスカッション。お子さんは託児ボランティア(子育てリーダーCHUO)の方と楽しく賑やかに過ごしました。ママたちにとっても大人同士の話に集中し、リフレッシュしたひと時となりました。

この事業は、奇数月の第3水曜日から前中に開催します(次回は7月21日)。募集等詳しくはお問い合わせください。

お知らせ 女性センター「ブーケ21」の利用休止

6月24日(木)から26日(土)はブーケ祭り(準備含む)のため情報資料コーナーや研修室等の利用は休止します。

区民と区政をつなぐ
平成22年度
事業スタッフ紹介

わたしたちが、企画します！

女性センター「ブーケ21」では、講座・講演会の企画運営、本誌「Bouquet」の編集や取材などを区民の方（事業スタッフ）と一緒にしています。3つの班に分かれてそれぞれ講座や講演会、情報誌の内容を企画しています。皆さんが楽しんでいただけるような企画を考えていますので、今年も楽しみにしてください！

講演会班

私たち4人で協力して皆様から喜ばれる講演を開催したいと思います。

田中寛子さん
小出恵子さん
山竹由美子さん
橋谷信代さん

吉澤麗子さん
阿部ヨシ子さん
三田富貴子さん

広報誌班

少数精鋭(?) 4人のメンバーで、今年も楽しく皆様の役に立つ紙面を作りたいと思います。

村田進益さん
脇坂文栄さん
中原玲子さん
北村龍子さん

講座班

「みたい・ききたい・知りたい！」
魅力的な講座の企画を発信します。

田部井敦子さん



館長
雑記

ブーケ祭りの季節になりました

▶ブーケ21の2階につながる桜川屋上公園の木々の葉がキラキラと日光に反射しています。ブーケ21では、新年度事業が次々に始まりました。「事業スタッフ」のみなさんの打ち合わせも好調で、楽しく、充実した講座や講演会、広報誌作成などが進みそうですし、6月25日、26日に開催されるブーケ祭りの準備も快調です。ブーケ祭りは今年9回目です。回を重ねるごとに内容が充実し、参加団体の交流が進むのにはびっくりさせられます。▶男女共同参画社会基本法制定から10年以上が経過し、内閣府ではこの4月に、第3次男女共同参画基本計画策定に向け「中間整理」を公表し、公聴会を開催しています。▶「中間整理」には、実効性ある改善策を積極的に進めること、男性、子どもにとっての男女共同参画、地域における男女共同参画を進めることなど、たくさんの具体的取り組みがあげられています。こうした方向も参照しながら、今年度もブーケ21らしい事業展開を図りたいものです。▶みなさま、ブーケ祭りへどうぞ！（松川淳子）

女性センター「ブーケ21」へ
来てみませんか？

女性センター「ブーケ21」は、男女共同参画推進のための活動を支援し、一人ひとりが自分らしく輝くことができる中央区をめざす施設です。

- 〒104-0043 東京都中央区湊一丁目1番1号
電話 03-5543-0651
ホームページ <http://bouquet21.genki365.net/>
- ◆開館時間 午前9時～午後9時（12月28日から1月4日までと臨時休館日を除く）
 - 東京メトロ日比谷線・JR京葉線
八丁堀駅下車 A2・B3出口徒歩3分
 - 都バス「東15甲」（深川車庫⇄東京駅八重洲口／豊洲駅・明石町経由）
鉄砲洲下車 徒歩3分



「ブーケ21」女性相談をご利用ください

DVをはじめ、女性のさまざまな悩みに専門相談員がお応えします（費用無料）。お気軽にご相談ください。*託児付（要予約）

相談日 (要予約)	毎月 第1・5水曜日 第4火曜日 10:00 から 16:00 まで 毎月 第2火曜日 第3水曜日 15:30 から 20:30 まで 上記以外の時間でも、女性センター開館時は予約を受け付けます。 相談専用電話 03-5543-0653	（ただし祝日、年末年始を除く）
--------------	--	-----------------